

# 余市～小樽間の 高速道路ができるまで！

これまで

概略設計・都市計画決定  
(H11.12.)

事業説明  
(H18.6)

測量・調査

設計協議

幅杭設計

- 航空写真をもとに、概略の図面を作成しました。
- 高速道路のルートが都市計画として決定されました。
- 関係者の皆様に事業の概要を説明しました。  
(測量などの現地調査のため、皆様の土地への立入承諾をお願いしました。)
- 詳細な図面を作成するため、測量や土質調査を行っています。
- 高速道路の計画について、地域の皆様や沿線の自治体と話し合いを行い、合意した内容に基づき「確認書」を作成しました。
- 設計協議で確認された内容に基づき、事業に必要な用地の範囲を決定する詳細な図面を作成しました。

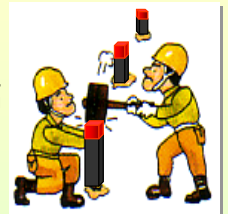
今年度

平成22年度の予定

継続中  
(平成21年～)

幅杭設置

- 幅杭設計に基づき、事業範囲を示す用地幅杭を現地に設置します。



継続中  
(平成21年～)

用地調査  
補償物件調査

- 事業に必要な土地面積や補償物件の調査を行います。

新規着手予定

用地補償交渉  
用地補償契約

- 土地や各種物件の補償について、具体的に説明を行い、関係する方1人、1人に納得していただけるように努めてまいります。
- 用地交渉が進み、ご承諾をいただきますと契約の手続きを行います。



来年度以降

工事に関する説明会

- 工事の着工前には、地域の皆様に工事の方法や工事中の安全対策、環境対策などについて説明いたします。



工事

- 現地で、土工や橋梁、トンネルなどの構築工事を行います。

(なお、塩谷地区～余市地区は、埋蔵文化財発掘調査もあわせて行います。)

平成30年度  
(予定)

完成・開通

※写真は、道央自動車道  
落部IC～八雲IC間の  
開通式の様子です。

